

受賞者からのコメント

対象：保健医療学部看護学科 4年

保健医療学部看護学第一講座 教授 吉野 淳一

「授業を行うにあたって工夫していること」

特別なことは何もありませんが、できるだけ学生に考えてもらうよう、イメージをもってもらえるよう、身近に感じてもらうよう、情報提供したり状況設定したりしています。精神という目に見えない問題を扱い、自分を治療的に用いることが要求される領域ゆえなのかもしれません。

「学生への要望・アドバイス等」

学生にとって問題を自分に引きつけて考えるということは、時に負担に感じられることがあるかもしれません。その分、リラックスして楽しむ（そして、内容に興味関心を向ける）くらいの気持ちで授業を受けてくれるとよいと思います。